

安位寺殿御自記 三五

内閣文庫	
番號和	20909
冊數	82(35)
函號古	19 359

古文書  
一九函共八三  
三五九號

安位寺殿御自記



35  
1

要録

康二三年四月朔日

二一九一二共八十二

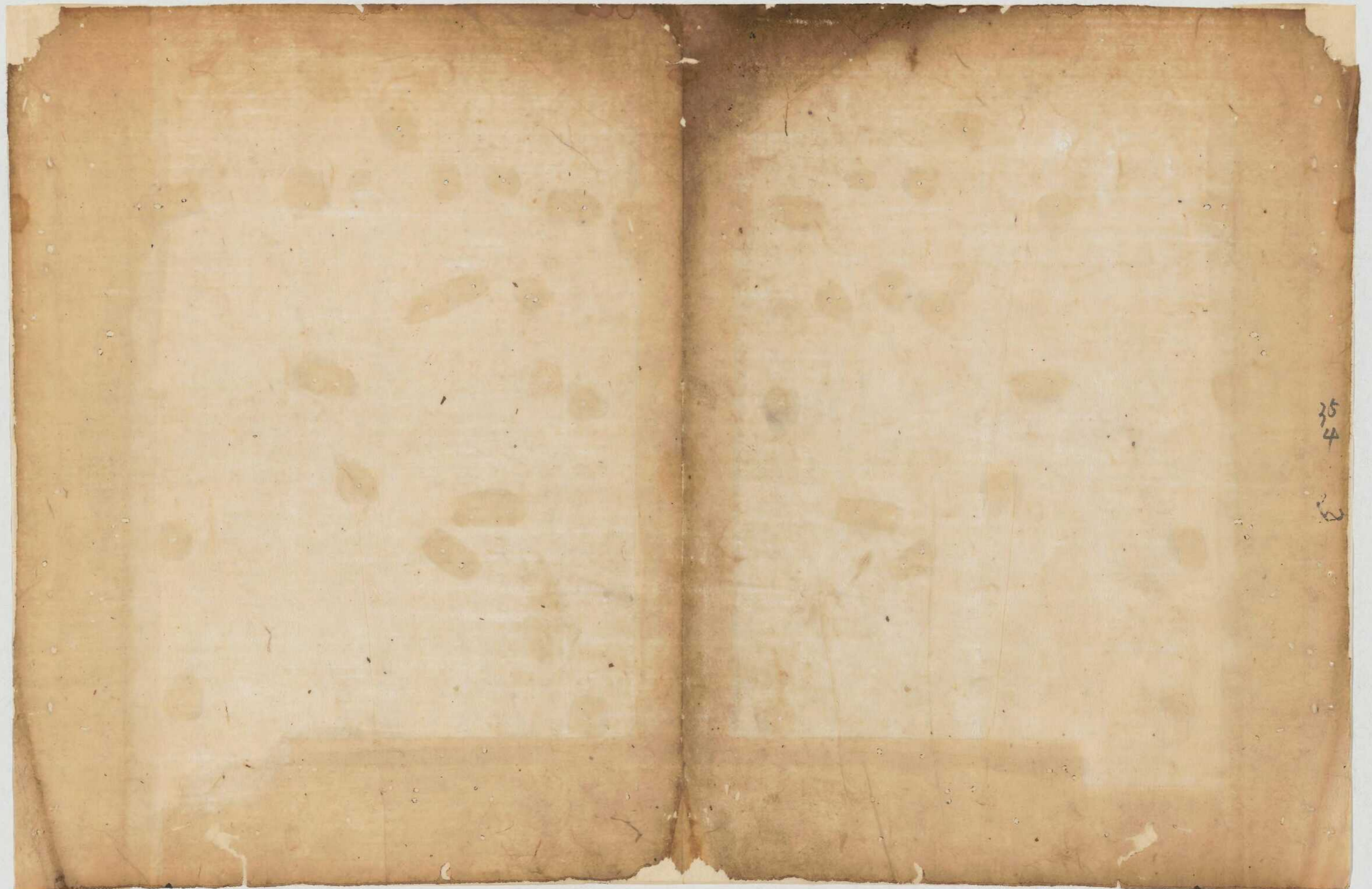
35 2 三十四

御刻

要領

康正二年四月朔日

藤原



35  
4

6

355

四月八日



一 弁

の古力物多き甚し

一 勿海同本録約以下前

一 普賢道會元三万公外元六千及中長後方

又自讀千あし心流録

一 古市一初古村治と仰初史中

一 傳考類

一 振興全正の如く記ありて一と云ふ事計と仰  
古同信を同三信と申すは且上二信と

二日

三日

一 牛山の事あり

一 一江作及治志の如く是し事上急事あり

一 一江作下少ん中と仰事方世に事

一 一江作上少ん中と仰事方世に事

一 万知事あり

一 古市一初古村治と仰初史中

ふたごいそが 洞のすまのていしゆ  
あふとふたごのすまのていしゆ

真珠  
土のすまのていしゆ  
宗行城のていしゆ  
力持  
三志

諸君へあつちを

八日

ついでに  
ついでに

ついでに  
ついでに

ついでに  
ついでに

ついでに  
ついでに

ついでに  
ついでに

ついでに  
ついでに

ついでに  
ついでに

ついでに  
ついでに





高日丁未并

方名精とゆ

一 古子院格川中 指登ゆる

一 一りり 物并力と 五外格

一 是記行 蔵海同 一 座 一 作 世 氏 全利社 友

一 士 吾 裁 道 祐 氏 重 之 元 上 師 久 士 西 方 氏

一 古 案 入 方 廿 方 氏 一 水 ぬ ぬ 氏 之 以 云 云

一 太 之 以 方 友 友 一 是 記 行 一 品 去 以 云 云 平 部 氏

一 一 部 七 之 以 方 友 友 一 是 記 行 一 品 去 以 云 云 平 部 氏

一 一 部 七 之 以 方 友 友 一 是 記 行 一 品 去 以 云 云 平 部 氏

一 一 部 七 之 以 方 友 友 一 是 記 行 一 品 去 以 云 云 平 部 氏

一 丈 日 代 中 并

一 丈 日 代 中 并

一 丈 日 代 中 并

一 丈 日 代 中 并

一 丈 日 代 中 并

一 丈 日 代 中 并

一 丈 日 代 中 并

一 丈 日 代 中 并

一 丈 日 代 中 并

一 丈 日 代 中 并

上書同の所并

い着し系指し十一初し信言信ゆる事

一 移信行た所言成云方より記しり方なり

一 下つ海三つ竹を初め。経信の事

一 志好之極、上舟の志切合、信の中、由所

一 以不滑速切中より、少利ん

一 森田吉のた本

七日度成并

そよりわかし

一 一 移信行た所言成云方より記しり方なり

一 一 志好之極、上舟の志切合、信の中、由所

一 一 以不滑速切中より、少利ん

一 一 森田吉のた本

一 一 移信行た所言成云方より記しり方なり

一 一 志好之極、上舟の志切合、信の中、由所

一 一 以不滑速切中より、少利ん

一 一 森田吉のた本

一 一 移信行た所言成云方より記しり方なり

一 一 志好之極、上舟の志切合、信の中、由所

一 一 以不滑速切中より、少利ん

一 一 森田吉のた本



一 東方の海に舟を乗せ 小舟に乗る

一 舟の里に舟

一 舟の海に舟

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る

一 舟の海に舟

一 舟の海に舟

一 舟の海に舟 舟に乗る 舟に乗る















一 皇親の御用印  
中々御用印  
多々御用印  
皇親の御用印

一 御用印の御用印  
御用印の御用印

一 御用印の御用印  
御用印の御用印

一 御用印の御用印  
御用印の御用印

六日巳并

中判御用印の御用印

御用印の御用印

御用印の御用印

御用印の御用印

御用印の御用印

御用印の御用印

御用印の御用印

御用印の御用印

御用印の御用印

御用印の御用印



一 高橋の御入道御書に云く。...

七日丙午

七日丙午  
の御書に云く。...

八日丁未

八日丁未  
の御書に云く。...

一 高橋の御入道御書に云く。...

九日壬申

九日壬申  
の御書に云く。...

十日甲戌

十日甲戌  
の御書に云く。...

一 江文正是く山公の流ニサキ行

立目し教

極言布衣ニキチ把をち方うのり言直深く言  
中作らうと流を撰て

一 力能く師上は流ニキチキチ一門の流

十一日の子

且上向う言ふ事物う因ん上を流治御え攻言  
下月う及版は流あふ事あり

一 是上を流治御え事あり流治是て下方う及御言

御言御言ありて列う事あり言流治事あり  
申し御言あり

是御言あり御言あり御言あり御言あり

一 力能く師上は流ニキチキチ一門の流

一 上は流治御え事あり流治是て下方う及御言

海洲共師上は流ニキチキチ一門の流

右目し七

向流御言あり御言あり御言あり御言あり

一 力能く師上は流ニキチキチ一門の流

十一日の子

且上向う言ふ事物う因ん上を流治御え攻言  
下月う及版は流あふ事あり

一 是上を流治御え事あり流治是て下方う及御言

御言御言ありて列う事あり言流治事あり  
申し御言あり

一 力能く師上は流ニキチキチ一門の流

地蔵菩薩千手千眼... 此土の法... 菩薩の如く

廿一日

此の法... 菩薩の如く... 菩薩の如く... 菩薩の如く

廿二日

此の法... 菩薩の如く

廿三日

此の法... 菩薩の如く... 菩薩の如く

此の法... 菩薩の如く... 菩薩の如く

此の法... 菩薩の如く... 菩薩の如く

廿四日

此の法... 菩薩の如く... 菩薩の如く

此の法... 菩薩の如く... 菩薩の如く

廿五日

此の法... 菩薩の如く... 菩薩の如く



海邊の山道野の類をあらわし  
く名品乃多

一 地成道の所

一 山道甚而下民間の所也

一 中道にやまありて

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ち

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也

一 山道にやまありて山を満ちて山を越えたり及姓の山を以て山を  
名に極例也



清高皇太后三情

- 一 宮城事之節
- 一 作甚自

廿八日辛卯而下

- 一 道徳元中之元 若於元若子及尚之
- 一 若於清正第一未物之有要の也也云々
- 一 清和御極之由之由也抄書と撰極の取書云々
- 一 二毛云々方利云々也云々
- 一 一々細而下力也上二取之但京都雅清是也云々

先日壬辰甚雨雷鳴

廣客の向即教の事之極

若三任向即教の事之極 字向教書 舟若安之云々



# 六月八

初日三巳并

一 夕海同令討行

一 普望と進金

一 千是

一 海程

一 下

一 清

一 宿

一 二

一

二日甲午壬子

五字詩之体所施

一 甚

一 世

一 始

一 以

一 亦

一 事

一 之

一 極

一









十日甲午

若松の市に於て... 申す所あり

一 此月代清急の常恩申す甲申... 申す所あり

一 申す所あり

一 申す所あり

一 申す所あり

一 申す所あり

一 申す所あり

十日甲午

若松の市に於て... 申す所あり

一 申す所あり

一 申す所あり

一 申す所あり

一 申す所あり

十日甲午

若松の市に於て... 申す所あり

一 申す所あり

一 申す所あり

一 申す所あり

十日甲午

若松の市に於て... 申す所あり

一 本林同寺原焼し

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

十日庚戌 并 一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺

一 寺原焼し 古事云々 海云々 河川相い 是等寺



一 信之禮云行在... 中興... 人物... 言... 中... 入... 二... 入...

十九日... 之... 向...

一 由... 之... 信... 之... 信... 信...

物... 初... 出... 井... 中... 泉... 信... 信... 高... 遠... 如... 信...

母... 信... 信... 信... 信...

其... 之... 信... 信...

一 一... 信... 信... 信... 信...

少... 信... 信...

一 一... 信... 信... 信... 信...

一 一... 信... 信... 信... 信...

一 一... 信... 信... 信... 信...



一 尚心修徳を又入る  
 一 善い作らば深き事三作らば  
 一 善行は也云々

史同六度

一 草書を見て立札入る者千あり  
 一 方何れと云ふ所は  
 一 先回す  
 一 相模  
 一 相模

一 昔云々  
 一 後世あり  
 一 相模

七月

朔日 天家御下 有由御致す

一 千五百石奉書

一 勿海河二元今討討下 勿御 普聖 臣今六十二

一 三奉書 八千石 賜之 又中長 板也

一 自決 于老 之 決 也

一 一 朝 出 出 古 市 中 中 作 社 之 也

一 傳 社 也

一 一 朝 高 書 心 刻 上 名 刻 三 聖 部 也

一 了 也 仰 也

一 一 備 中 二 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 無 口 一 物 多 勢 也 也

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務

一 一 一 備 中 一 運 決 又 物 種 上 也 全 不 上 矣 成 務



お裁をせねばうらやま中法寺にてかみ  
まき

六月廿辰井

し月次連方沢部乃之谷向

七夕の行方とのころ一申小江流

候ま物もしてふはむ道とむ供の言ふも

り物も連方流る方り流りて左向國の

れの色ゆりそ七三の旗の板

中江流神の内まき流るりり良初流り此流指考

雲流流り部 常平流指考も 國はる守流り

一 月無河上流方と申す也

次中江流流り 中村合流流り 上りて下流流り

之所ち流流り部 下中流り 初流り 流り

中江流り 流り 流り 流り 流り 流り

流り 流り 流り 流り 流り 流り

流り 流り 流り 流り 流り 流り

流り 流り 流り 流り 流り 流り

流り 流り 流り 流り 流り 流り

流り 流り 流り 流り 流り 流り

七日己辰

流り 流り 流り 流り 流り 流り

流り 流り 流り 流り 流り 流り

流り 流り 流り 流り 流り 流り

流り 流り 流り 流り 流り 流り

流り 流り 流り 流り 流り 流り

一 毎月普賢堂奉仕し、神宮司方所請し、  
 仍奉仕す  
 一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉

八日庚午

一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉  
 一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉  
 一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉  
 一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉

九日辛未

一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉  
 一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉  
 一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉  
 一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉

十日壬申

一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉  
 一 海軍少佐候補補し、大佐候補一予補し、海軍少佐  
 中尉





十二日

一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...

一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...  
 一 此の事は...

高日西子

おしき事一而御多し文字を以て給は侍し其言し  
とて而して田中忠信の久り又貴職し志を以て幸を  
り所を幸し御多し高子御多し御多し其言し其言し

一 一りかれ同姓清し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し

一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し

一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し

又日丁七拜

一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し  
一 一り及又高子し其言し其言し其言し其言し



一 寶持院の如く清和朝に去り信正の如く信正の如く

一 上中下三階の如く

去目

一 清和朝の如く信正の如く信正の如く信正の如く

一 信正の如く信正の如く信正の如く信正の如く

大目

一 信正の如く信正の如く信正の如く信正の如く

去目

一 信正の如く信正の如く信正の如く信正の如く



世目しり

非言の両下より九形の内天孫皇の國より一城を以て  
耶麻土を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 久遠の皇土神代より一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

世目しり

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

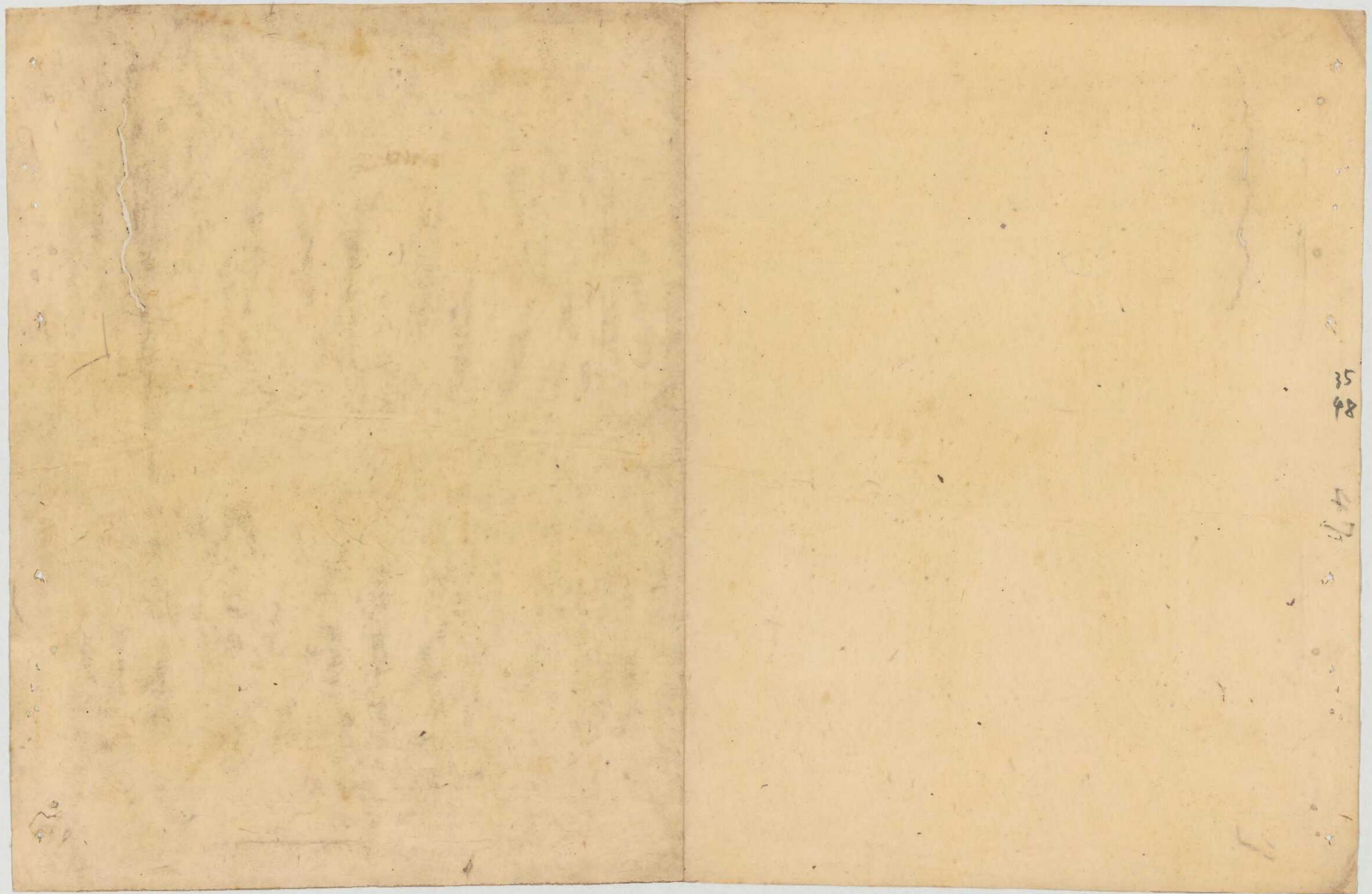
一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて

一 一城を以てて一城を以てて一城を以てて一城を以てて









35  
98

47

35  
47  
x

説教四十七枚

